

エスティ ローダー グループの社会貢献活動ピンクリボン 乳がんの知識啓発のためのイルミネーション

日時：2014年10月1日（水）18:30

点灯する建造物：東京タワー、東京スカイツリー®、虎ノ門ヒルズ、清水寺

エスティ ローダー グループ(ELGC 株式会社 東京都千代田区、代表取締役社長エリック ドゥイエ)は、2014年10月1日より1ヶ月間、乳がんの知識啓発月間として支援活動を実施いたします。これは、女性の健やかな美しさを応援する化粧品企業として、本社所在地アメリカで1992年より創始され、『ピンクリボン』をシンボルに、世界規模で取り組んでいる社会貢献活動です。

22周年を迎える今年は、「皆で力を合わせて乳がんを打ち克ちましょう」というテーマのもと、たとえ病気になってしまっても、世界中の人が支えあうことの大切さを発信します。病気を克服する実在の4家族のメッセージは[こちら](#)からご覧いただけます。



【**ピンクリボン イルミネーション**】活動初日の10月1日、この活動に賛同する東京タワー、東京スカイツリー®、虎ノ門ヒルズ、清水寺(京都)では、乳がんの知識啓発カードが配布され、午後6時半よりそれぞれピンクにライトアップされます。

【**支援製品**】日本国内の8つのエスティ ローダー グループ ブランドが500以上の拠点で限定支援製品を販売します。収益の一部は、医療研究のために、米国の「**乳がん研究基金(BCRF)**」に寄付されます。



【**キャンペーンアンバサダー**】女優 鈴木保奈美さんを、エスティ ローダー グループのピンクリボン キャンペーン2014アンバサダーとしてお迎えします。

鈴木保奈美さんからのメッセージ

「人はいつか死にます。乳がんでなくても何かで死にます。でも、だから、怖がることのないように情報が広がり、笑顔でいられるように理解が繋がれば、と思います。」



【**日本の低い検診率**】日本での乳がんに関わる各種調査では、先進国の中で極端に低い検診率[※]や、増加する罹患率や死亡率などの懸念が明らかになっています。エスティ ローダー グループでは、早期発見・早期治療で治る可能性の高い乳がんについて、知識啓発と医療研究の支援活動を継続していきます。

※OECD, Health at a Glance 2009 2009年のマンモグラフィー検診受診率では、アメリカが72.5%なのに対し、日本は23.8%

このリリースに関するお問い合わせ

エスティ ローダー グループ(ELGC 株式会社) pinkribbon@jp.estee.com
お客様相談室 03-5251-3541 メディア関係者用 広報部 03-5251-3333

【エスティ ローダー グループのピンクリボン活動】

「ピンクリボン」とは？ <http://www.estee.co.jp/pinkribbon>

世界規模で乳がんの知識啓発と医療研究を支援することを目的とし、1992年に故エヴリン・H.ローダー（エスティ ローダー カンパニーズ シニア コーポレート バイスプレジデント）が立ち上げたキャンペーン。いまでは世界 70 の国と地域で展開され、「ピンクリボン」は乳房の健康を考える世界的なシンボルとなっています。そして現在までに寄付金は総額 5300 万ドルとなり、そのうち 4200 万ドルが乳がん研究基金（BCRF）を通じて、世界各地 166 件の乳がん研究活動に活用されています。22 周年を迎える今年、日本のエスティ ローダー グループも支援製品の売り上げの一部を BCRF などに寄付して、啓発活動はもちろん、病気の予防や根絶に向け、乳がん研究の支援に力を入れてまいります。

乳がん研究基金 BCRF とは？ [Breast Cancer Research Foundation](#)

1993年に、エヴリン・H.ローダーによって設立された独立非営利団体（本部：米国ニューヨーク）。その世界規模の乳がん研究支援活動は、公的機関から高い評価を受けています。ミッションは、「私たちが生きている間に乳がんの予防と治療を行うこと」。2014-2015年の期間に、4700万ドルが研究補助金として世界の著名大学や研究機関の研究者 220名に授与されます。

◇グローバル ランドマーク イルミネーション

ピンクのライトアップは、乳がんの正しい知識と定期検診の大切さを広く伝えるシンボル。

世界の主要建造物をライトアップする「グローバル ランドマーク イルミネーション」は、2000年に開始されて以来、世界中で 200 箇所におよぶランドマークがピンクに彩られました

このライトアップには、女性は自分自身が、男性はパートナーや家族が乳がん検診を受けることを思い出していただきたいという願いが込められています。

2010年10月1日には、「社会貢献活動の趣旨で24時間以内に点灯された最多ランドマーク数（世界38箇所）」としてギネス世界記録にも登録されました。

日本では、2014年10月1日に東京タワー、東京スカイツリー[®]、虎ノ門ヒルズ、さらに京都の清水寺にてライトアップが行われます。

◇10月1日-10月31日 検診カードの配布および支援製品の発売

日本国内の8ブランドの各店頭（総計500拠点）で限定発売する支援製品などの収益の一部を、乳がん研究基金（BCRF）などの乳がんに関わる団体に寄付いたします。

【日本の乳がんの現状】

乳がんは、他人事ではありません。

日本では女性の12人に1人^{*1}がかかる病気、乳がん。年間1万人以上^{*2}もの女性が命を落としています。近年では男性の罹患率も約0.5%^{*3}あるとされ、男女問わずどなたもかかるリスクのある病気と言えます。

1. 女性の12人に1人^{*1}がかかります。
2. 女性のがんの中で一番多い^{*4}のが乳がんです。
3. 30歳～64歳女性のがんによる死亡原因のトップ^{*5}が乳がんです。
4. 乳がんの原因には、女性ホルモンも関係しています^{*6}。

※1 ※4 出典：2010年/独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター

※2 出典：厚生労働省「平成22年 厚生労働省人口動態統計月報年計（概数）の概況」

※3 出典：日本乳癌学会「全国がん患者登録調査報告 2010年次」

※5 ※6 出典：公益財団法人日本対がん協会ウェブサイト